

平成 29 年 4 月 松原メイフラワー病院倫理委員会 会議議事録概要

開催日時：平成 29 年 4 月 12 日（水） 14：10～14：20

開催場所：松原メイフラワー病院 第 2 会議室 B

出席委員名：廣井 正則、関野 秀継、厚井 薫、三浦 孝子、上野 かず子、竹内 真由美、
荒本 寛、福井 雅一、上月 大輔、高橋 邦夫

議題及び審議結果を含む主な議論の内容

1. 審議事項（継続可否）

- 1) 関節リウマチを対象とした臨床データベースの構築及び DNA 検体の収集・長期保存・解析
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 2) 関節リウマチを対象とした生物学的製剤使用時の個人差に関する臨床ゲノム研究—生物学的
製剤治療による薬効・副作用の比較—
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 3) 関節リウマチを対象とした疾患遺伝子及び感受性遺伝子の同定
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 4) 一般社団法人 実地医生物学的製剤研究会による多施設共同関節リウマチ治療薬に関するレジス
トリー研究
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 5) 日本人工関節登録制度（National Data Base）のエントリー研究
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 6) 日常診療における目標達成に向けた治療（Treat to Treat：T2T）実践のアウトカム測定のため
の HAQ 調査（GOAL 研究）（後期）
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 7) abatacept の整形外科周術期合併に対する影響—多施設共同観察研究—
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 8) サインバルタ®プセル特定使用成績調査
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 9) 関節リウマチ患者における MTX コンプライアンスと後発医薬品に関する調査
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。

- 10) 関節リウマチ（RA）患者に合併する線維筋痛症
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 11) 高齢 RA 患者に対するアバタセプトの有効性と安全性の検討
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 12) 関節リウマチ患者におけるリンパ増殖性疾患に関する研究
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 13) 日本の臨床現場における関節リウマチ患者を対象とした多施設共同による長期、前向き、非介入、観察研究（Corrona RA Registry Study）
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 14) RA 患者の抱える不安の調査
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 15) 早期関節リウマチを対象とした関節破壊進行に関する研究 その 2
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 16) 多施設共同による生物学的製剤投与期間延長における効果の臨床研究
治験実施状況の報告について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 17) abatacept の整形外科周術期合併に対する影響—多施設共同観察研究—
研究期間の変更について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。
- 18) 関節リウマチ（RA）患者に合併する線維筋痛
研究期間の変更について審議され、特に意見・質問はなく、研究の継続は承認された。